

会報

第55号

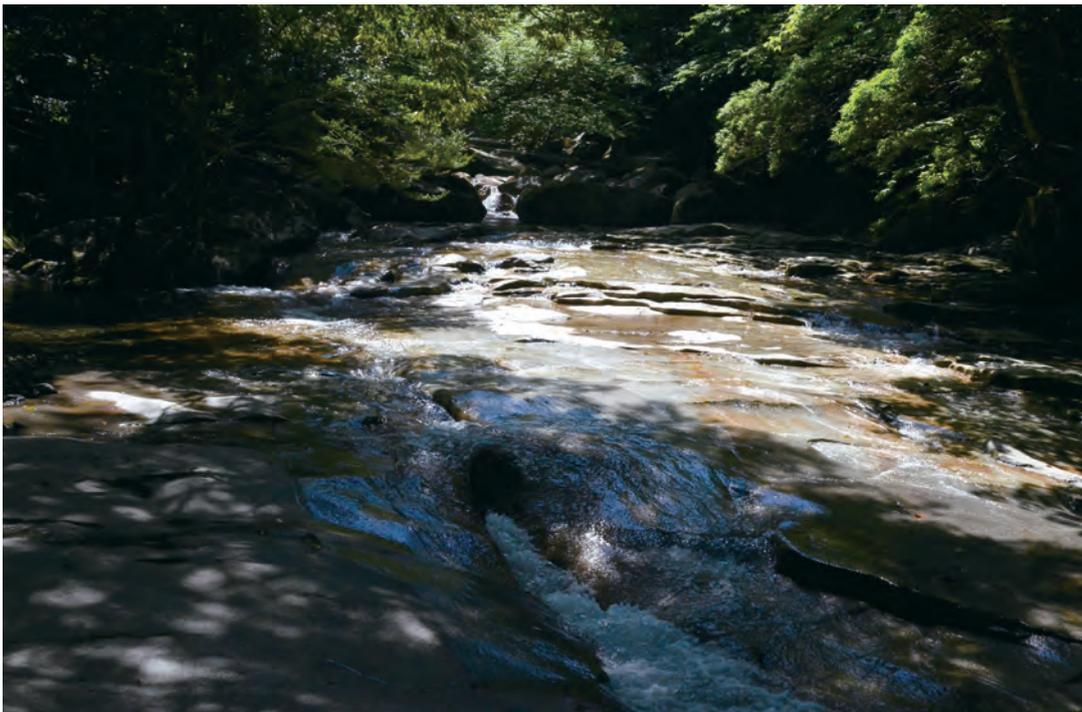
令和7年8月発行



豊のかけ橋

発行所 佐伯市シルバー人材センター
大分県佐伯市長島町1-28-2

責任者 下川 健
TEL (0972) 23-3001 FAX (0972) 24-3340



宇目藤河内溪谷風景



令和七年度定時総会……………(2)

事務局からのお知らせ……………(6)

令和7年度 定時総会 開催

令和7年5月30日

理事長あいさつ

大友 健太郎

令和7年度定時総会が佐伯市保健福祉総合センター和楽において、開催されました。大友健太郎理事長のあいさつの後、ご来賓として佐伯市長富高国子様、佐伯市議会副議長大崎栄治様、大分県議会議員清田哲也様、同県議成迫健児様、佐伯公共職業安定所長徳丸暁洋様からご祝辞を頂き、メッセージ一通、祝電一通が披露された後、議長に三原信行様を選出し議事に入りました。審議の結果、全議案が承認され、終了しました。



大友健太郎理事長

会員の皆様こんにちは、ただ今ご紹介いただきました大友でございます。今日は少しうつと嬉しい日和となりましたが、午後の何かとお忙しいところ、多くの方が本総会にお出をいただきありがとうございます。また、来賓の方々には公務が大変お忙しいところ、ご臨席をいただき誠に有難うございます。あらためてお礼を申し上げます。

まず、シルバー会員の件ですが、全国的に減少が続いております。高齢化や体調不良などにより退会する会員が多くなっているのと、企業の定年延長や再雇用制度の影響で、60歳からの会員加入が現在では平均70歳を超える方が加入しております。全国シルバー事業協会では、過去に二度会員100万人計画をいたしましたが、いずれも達成にならず現在は約68万8千人となっております。今年度から「新たな仲間づくり計画」に取り組みしました。

シルバー事業を取り巻く環境が近年著しく変化をしてみました。消費税の関係でインボイスの導入、さらにフリーランス法が制定されたことにより、発注者と会員さんが受注契約をすることになりセンターでの消費税の負担がなくなりました。これは従来かなりの負担を強いられてきたセンターにとっては良かったと思っております。

次にセンターの運営でございますが、後程、経過報告並びに決算報告で詳しく説明があります。おかげをもちまして、今年度も黒字決算をすることができました。

これも、ひとえに国県及びハローワーク、また、佐伯市ご当局にご支援をいただいていることによるものと感謝いたしております。

今は、デジタル社会です。会員の皆さん方ほとんどの方がスマホをお持ちです。センターでは、今まではがきや封書で連絡を取っていました。が今後はできるだけスマホによる連絡に切り替えていきます。

スマホはコンピューターです。なんでも教えてくれます。少し慣れたら簡単ですし、買い物もできます。少し勉強をされては如何でしょうか、かなりの方が電話だけに使っているようです。電話だけ

に使うのはもったいないと思います。今後、さらにセンターが発展していくためには、受注の拡大とそれに見合う会員の確保が望まれるところであります。

安全就業につきましては、毎年厳しく指導しておりますが、昨年度の事故件数は11件でした。前年より増加しました。

刈払い機によるものが多くみられます。このくらいは大丈夫だろうと思つて、つい事故を起こしてしまいます。

なお、今年も異常気象により、気温が高くなると予想されます。熱中症対策に留意して、今後とも事故の少ない1年となりますようお願い申し上げます。

終わりになりますが、本総会の開催にあたり、ご臨席をいただいたご来賓の方々、また、ご出席いただいた会員及び役員の方々に感謝を申し上げます。また、感謝を申し上げます。また、ご出席いただいた会員及び役員の方々に感謝を申し上げます。また、感謝を申し上げます。



佐伯市長祝辞



富高国子佐伯市長

ただいまご紹介いただきました。佐伯市長の富高国子です。本日は、佐伯市シルバー人材センターの定時総会にお招きいただき誠にありがとうございます。

佐伯市シルバー人材センターの皆様には、日頃より多岐にわたる活動を通じて、高齢者雇用の支援と地域の発展に多大なる貢献をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。会員の皆様、並びに大友理事長様をはじめセンターの運営に携

わる関係者の皆様のご尽力に深く敬意を表します。

さて、シルバー人材センターの皆様は、長年にわたり培ってこられた知識、経験、そして技術を活かし、地域の様々な分野で活躍されています。その活動は多岐にわたり、市民生活に欠かせないものとなっております。皆様の献身的なご活躍が、地域に温かい心の通い合いを生み出し、多世代が支え合う「共生のまちづくり」を力強く推進していただいていることに、深く敬意を表します。

佐伯市は、少子高齢化が急速に進展しており、本年4月末時点での高齢化率は42%に達しています。2045年には高齢化率は51%にまで上昇すると予測されており、私たちに厳しい課題を突きつけています。このような中で、地域社会の担い手不足、そして高齢者の皆様が安心して働き続けられる環境の整備は、喫緊の課題であります。

こうした状況において、シルバー人材センターの役割は、ますます重要になると確信しております。単なる就労支援に留まらず、高齢者の皆様が生きがいを持って社会参加できる機会を提供し、地域コミュニティの活性化の核となることが期待されています。

佐伯市としましても、高齢者の皆様が地域で安心して、そして生きがいを持って活躍できる社会の実現に向け、シルバー人材センターの皆様

の活動を全力で支援してまいります。皆様からのご意見を真摯に受け止め、センターの皆様が抱える課題の解決に共に取り組み、より良い地域社会を築き上げていく所存です。引き続き、皆様の温かいご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展と、本日ご列席の皆様今後のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げ、私の祝辞といたします。本日は誠にありがとうございます。



大崎栄治佐伯市議会副議長

佐伯市議会副議長祝辞

ただいまご紹介いただきました、佐伯市議会副議長の大崎栄治でございます。

本来であれば、塩月議長より祝辞を申し上げるべきところでございますが、議長が所用のため、副議長である私が代理でご挨拶させていただきます。

さて、佐伯市議会では、去る5月9日の臨時会において、議長に塩月健治議員が、そして副議長には私、大崎栄治が就任いたしました。市民の皆様から寄せられる期待は、かつてないほど大きなものと痛感しております。議会といたしましては、一丸となってその使命と責務を着実に実行していく覚悟でございます。皆様におかれましても、引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

本日は、多数の会員の皆様にご参集いただき、佐伯市シルバー人材センター通常総会が盛大に開催されましたことを、心よりお慶び申し上げます。

我が国におきましては、労働力不足が大変深刻な社会問題となっております。そうした状況の中、高齢者

の皆様は労働力に大きな期待が寄せられており、高齢者の就労機会の確保を担ってこられたシルバー人材センターへの期待は、今まさに高まっているところでございます。佐伯市シルバー人材センターにおかれましては、これまで、会員の皆様の豊かな知識、経験、そして優れた技能を結集され、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに多大なる貢献をされていらっしゃいます。今後ますます増してくるであろう地域社会からの要請に対しても、的確にお応えいただき、高齢者の皆様が自らの力を活かし、ご活躍できる社会の実現に向け、引き続き大きな役割を果たしていただけるものと、大いに期待をいたしております。議会といたしましても、皆様方が生き生きとご活躍できる環境整備に、行政とともに努めてまいる所存でございます。

結びにあたり、本日の定例総会を機に、佐伯市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

ご来賓の皆様 (敬称略)

- 佐伯市長 富高 国子
 - 佐伯市議会副議長 大崎 栄治
 - 大分県議会議員 清田 哲也
 - 大分県議会議員 成迫 健児
 - 佐伯公共職業安定所長 徳丸 暁洋
 - 佐伯市観光ブランド推進部長 奥村 秀蔵
 - 佐伯市商工振興課長 村上 照文
- 祝電・メッセージ** (敬称略)
- 大分県議会議員 御手洗 吉生
 - 大分県シルバー人材センター連合会会長 江藤 郁



ご来賓の方々

臨時理事会

総会で新役員承認後に理事長・副理事長・常務理事選任の臨時理事会が開催され、理事長に下川健理事・副理事長に加藤宗義理事・常務理事に松岡伸一郎事務局長が選任されました。



臨時理事会の様子

退任される理事・監事の皆様



会場の様子



新任・重任の理事・監事の皆様



前理事長 退任あいさつ

大友 健太郎



会員の皆様には毎日の作業に励んでおられることに感謝とお礼を申し上げます。

私は平成17年にシルバー人材センターに入会をし、筆耕の仕事をしておりましたが平成19年4月より事務局長を任命され平成27年の総会で理事長に選任され今日まで5期10年間努めてまいりました。大変長い間お世話になりました。これも事務局職員を始め会員の皆様のご支援によるものと衷心よりお礼を申し上げます。

長い間の思い出は平成20年の法人法の大改正があり、5年間の猶予期間に公益法人にするか一般法人にするかの選択を迫られ県内の事務局長会議で公益法人にすることで一致し、移行申請のための申請書づくりに変な苦労をした思い出があります。今後も会員の皆様のご健勝とセンターの発展を祈念し退任の挨拶といたします。



新理事長 あいさつ

下川 健



会員の皆様、今年度から理事長の職務を引き継ぐことになりました。下川健です。本書面をお借りして、会員の皆様に、敬意を表したいと思います。

シルバー人材センターは、会員の皆さんがあつてこそその法人です。私は、特別な能力があるわけではありませんが、みんなで力を合わせて、佐伯市シルバー人材センターを盛り上げていきたいと考えております。日本全体の人口は、昨年は五百万人減少したが、逆に六五歳以上の人数は二万二千人増加したとの記事を読んだことがあります。高齢化が進んでいるなかで、年齢に関係なく、健康で働きたいと思う人は、増えています。希望に合った仕事を紹介できるのが、シルバー人材センターの理想であります。そのためには、今ある仕事を充実して、新しい分野を開拓しなければなりません。会員の皆様の丁寧な仕事ぶりは、受注者に信頼を勝ち取ってきた大事な財産であります。どうか、健康と安全に気を付けて、今後も精進していただけたら幸いです。

会員の皆様は、長い年月の間に培われた、豊富な知識と技能、経験をお持ちの方々です。新しい分野の開拓には、新しい仲間と、仕事を増やすことが不可欠になります。そのためには、身近に、特技のある方、仕

令和7年度 役員紹介

事を頼みたい方がいれば、進んで声掛けをしていただきたいと思います。口コミは効果のある勧誘手段です。前記目標（理想）達成に向けて、どうかお力添えをお願いします。

理事・監事

- 理事長 下川 健 (新女島)
- 副理事長 加藤 宗義 (弥生)
- 常務理事 松岡伸一郎 (女島)

- 理事 (新任) 米澤 義訓 (向島)
- 理事 (新任) 高司 敏洋 (堅田)
- 理事 (新任) 三村 和征 (木立)
- 理事 (新任) 大星 喜六 (西上浦)
- 理事 (新任) 山田 治郎 (宇目)
- 理事 (新任) 曾宮 正一 (直川)
- 理事 (新任) 中川 操 (鶴見)
- 理事 (新任) 工藤 桃代 (来島)
- 理事 (新任) 村上 昭文 (行政担当課長)

- 監事 (新任) 利光 充規 (税理士)
- 監事 (新任) 西元 明廣 (新女島)

安全就業委員

- 委員長 (理事) 高司 敏洋
- 副委員長 (理事) 曾宮 正一
- (理事) 工藤 桃代
- (理事) 三浦 豊信
- (理事) 高野 利明
- (理事) 高盛 安則
- (理事) 川野 忠生
- (理事) 仲谷 源五
- (理事) 青木 敏典
- (理事) 松岡 武秀
- (職員) 児玉 淳
- (職員) 宮脇 健二

地区安全就業対策員

- (会員) 五十川 博明
- 遠藤 誠二郎
- 塩月 義和
- 大良 正美
- 中谷 正大
- 田原 順子
- 河野 光一
- 久々宮 栄次
- 大下 英俊
- 児玉 壽文
- 奥村 誠

適正就業委員

- (理事) 山田 治郎
- (理事) 三原 信行
- (理事) 中川 操
- (理事) 大星 喜六
- (理事) 三村 和征
- (理事) 加藤 宗義
- (理事) 廣田 高徳
- (職員) 染矢 俊二
- (職員) 林 嘉昭
- (職員) 野々下 厚子
- (職員) 小野 弘文
- (職員) 岩崎 眞佐美

広報部会

- 部会長 (理事) 大星 喜六
- (理事) 中川 操
- (職員) 五十川 博明
- (職員) 松岡伸一郎

業務推進部会

- 部会長 (理事) 米澤 義訓
- 副部会長 (理事) 加藤 宗義
- (理事) 山田 治郎
- (理事) 曾宮 正一
- (理事) 工藤 桃代
- (理事) 村上 昭文

◆ 地域班・班長

- 一班 (鶴岡) 山本 史朗
- 二班 (佐伯・佐伯東) 米澤 義則
- 三班 (渡町台) 林 勤
- 四班 (堅田・青山) 疋田 眞一
- 五班 (木立・灘) 山本紋四郎
- 六班 (彦陽・大入島) 岩佐 森義
- 七班 (弥生) 岩崎 誠
- 八班 (宇目) 児玉 定久
- 九班 (本匠) 柴田 清照
- 一〇班 (直川) 山内 一成
- 一一班 (上浦) 青木 敏典
- 一二班 (鶴見・米水津・蒲江) 仲谷 源五

◆ 退任された理事・監事の皆さん

- 大友健太郎 (堅田)
- 小石 明義 (向島)
- 山本 大作 (木立)
- 狩生 達郎 (弥生)
- 川野 良正 (本匠)
- 徳丸 伸一 (市役所)
- 廣田 宗夫 (鶴岡)
- 松下 正則 (堅田)

佐伯シルバー人材センターの運営にご尽力いただきありがとうございます。新役員・職員共々心から感謝申し上げます。
今後もご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



事務局からの お知らせ



熱中症予防

(別紙リーフレットを参照)

★室内

扇風機やエアコンを適切に使用して、室温を調整すること。

★外出時

日傘や帽子の着用、日陰を利用しこまめな休憩をとる。日中の外出を避ける。

★からだの蓄熱を避けるために

- ・通気性の良い衣服の着用
- ・保冷剤・氷・冷たいタオルなどで体を冷やす。

★こまめに水分を補給する

室内でも外出時も、のどの渇きを感じなくてもこまめな水分補給、経口補水液等、塩分等も含んで補給する。

熱中症の症状

○めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い。

○頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感。

○返事がおかしい、意識消失、けいれん、体が熱い。

高齢者の安全・安心

高齢者の交通死亡事故で最も多いケースは…**道路横断中**です。

- ① 確認しないまま渡る。
- ② 左を見ないまま渡る。
- ③ 横断中の七割が左からの車とぶつかっている。
- ④ 信号を無視して渡る。
- ⑤ 駐車している車の直前直後を渡る。
- ⑥ 道路を斜めに横断する。
- ⑦ 横断歩道以外を渡る。
- ⑧ 夕暮れ時、夜間に反射材を付けていない。
- ⑨ 油断大敵！
- ⑩ 自宅近くが一番危ない！

高齢ドライバーの交通事故

- ① 慎重な運転を心がけましょう。自分の身体機能を過信せず慎重な運転をしてください。
- ② 右左折時や交差点では安全確認を！
- ③ 自転車運転をするときは、左通行です。傘さし運転は違反です。



入会説明会の予定

お知らせの方、ご近所の方にご紹介ください。

8月28日(木)
9月30日(火)
10月28日(火)
11月27日(木)
12月25日(木)

午後1時30分から当センター2階で行います。

配分金(会員業務委託料)の支払い予定日

8月27日(水)
9月26日(金)
10月27日(月)
11月27日(木)
12月26日(金)

